

再処理施設

施設名		低レベル固体廃棄物 (本)				合計 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	プラスチック 固化体	その他の種類 (本相当)	
核燃料サイクル開発機構 東海事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	32,257	29,967	1,732	10,341	74,297
	当該年度の発生量	402	0	28	452	882
	当該年度の減少量	920	0	0	0	920
	年度末の保管量	31,739	29,967	1,760	10,793	74,259
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	920	-	-	2,384	3,304
	当該年度の発生量	556	-	-	3,368	3,924
	当該年度の減少量	0	-	-	0	0
	年度末の保管量	1,476	-	-	5,752	7,228

(続き)

施設名		貯蔵設備 容量 (本相当)
核燃料サイクル開発機構 東海事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	92,140
	当該年度の発生量	
	当該年度の減少量	
	年度末の保管量	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	11,350
	当該年度の発生量	
	当該年度の減少量	
	年度末の保管量	

施設名		高放射性固体廃棄物 (本相当)			合計 (本相当)	貯蔵設備 容量 (本相当)
		せん断 被覆片等	使用済 フィルタ等	試料ビン等		
核燃料サイクル開発機構 東海事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	99	9	39	147	10,320
	当該年度の減少量	0	0	0	0	
	年度末の保管量	4,403	289	1,225	5,917	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	-	-	-	-	-
	当該年度の減少量	-	-	-	-	-
	年度末の保管量	-	-	-	-	-

施設名		*2 ガラス 固化体 (本)	低レベル液体廃棄物 (m <sup>3</sup> )			高レベル 液体廃棄物 (m <sup>3</sup> )
			低放射性 濃縮廃液	スラッジ	廃溶媒	
核燃料サイクル開発機構 東海事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0	*3 159	2	*4 6	26
	当該年度の減少量	0	0	0	0	32
	年度末の保管量	130	2,042	1,107	86	425
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	-	-	-	-	-
	当該年度の減少量	-	-	-	-	-
	年度末の保管量	-	-	-	-	-

\*1 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m<sup>3</sup>/基×3基)分の2,850本相当分を含む。

\*2 120リットル容器。

\*3 ライン洗浄水等を含む。

\*4 結露水を含む。